

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公表番号】特表2017-521445(P2017-521445A)

【公表日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2017-502240(P2017-502240)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/17 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 31/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 38/17

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月2日(2018.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

哺乳動物における免疫性を増進または増強するための医薬組成物であって、

前記哺乳動物におけるガレクチン - 9 活性を活性化または刺激して、それにより前記哺乳動物における免疫性を刺激または増強する ガレクチン - 9 アゴニスト を含む、医薬組成物。

【請求項 2】

T h 1 に仲介される免疫応答および免疫記憶の少なくとも一方を刺激し、または開始させ、あるいはその両方を行う、請求項 1 に記載の 医薬組成物。

【請求項 3】

前記 ガレクチン - 9 アゴニスト が、

(i) 多量体の可溶性 P D - L 2 または 1 以上のその多量体で生物学的に活性なフラグメント；または、

(i i) i n v i v o で P D - L 2 の多量体化を誘導するか、または多量体 P D - L 2 を模倣する作用物質、
であり、多量体 P D - L 2 が二量体ではない、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

i n v i v o で P D - L 2 の多量体化を誘導する前記作用物質が抗体である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

多量体 P D - L 2 を模倣する前記作用物質がアプタマーである、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記ガレクチン - 9 アゴニストが、ガレクチン - 9 に結合するアゴニスト抗体または抗体フラグメントである、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記哺乳動物の疾患、障害、または状態を治療または予防するための、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

哺乳動物における免疫性を抑制または妨害するための医薬組成物であって、

前記哺乳動物におけるガレクチン - 9 活性を少なくとも部分的に阻害または遮断して、それにより前記哺乳動物における免疫性を抑制または妨害するガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストを含む、医薬組成物。

【請求項 9】

前記ガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストが、P D - L 2 とガレクチン - 9 との間の結合相互作用に干渉する、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記ガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストが P D - L 2 に結合して、それによりガレクチン - 9 との結合を阻害する、または、P D - L 2 の多量体化を妨害もしくは阻害する、請求項 9 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記ガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストが、抗 P D - L 2 抗体または抗体フラグメントである、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記ガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストが、可溶性ガレクチン - 9 もしくはその生物学的に活性なフラグメント、および、前記哺乳動物におけるガレクチン - 9 活性を阻害または遮断する P D - L 2 の単量体または二量体形、の少なくとも一方を含む、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記ガレクチン - 9 インヒビターまたはアンタゴニストが、ガレクチン - 9 に結合して、それにより前記哺乳動物におけるガレクチン - 9 活性を阻害または遮断する抗体または抗体フラグメントを含む、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記哺乳動物の疾患、障害、または状態を治療または予防するための、請求項 8 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記疾患、障害、または状態が癌であるか、または病原体によって引き起こされるか、あるいはその両方である、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

前記疾患、障害、または状態が、自己免疫疾患および炎症性疾患の少なくとも一方である、請求項 14 に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

ガレクチン - 9 アゴニスト、インヒビター、またはアンタゴニストを設計する、選別す

る、操作する、あるいは製造する方法であって、

(i) 候補分子が、ガレクチン - 9 活性を活性化または刺激し、かつそれにより哺乳動物における免疫性を刺激または増強することができるアゴニストであるかどうかを判定するステップ；または

(i i) 候補分子が、ガレクチン - 9 活性を遮断または阻害し、かつそれにより哺乳動物における免疫性を少なくとも部分的に抑制または妨害することができるアンタゴニストまたはインヒビターであるかどうかを判定するステップ

を含む、方法。

【請求項 18】

ステップ (i) において前記候補分子は、アゴニスト抗体または抗体フラグメントである、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

ステップ (i i) において前記候補分子は、アンタゴニスト抗体または抗体フラグメントである、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記哺乳動物がヒトである、請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の医薬組成物の製造方法であって、

請求項 17 ~ 19 のいずれか一項に記載の方法に従い、ガレクチン - 9 アゴニスト、アンタゴニストもしくはインヒビターを得るステップを含む、医薬組成物の製造方法。